

9 ご意見

【登下校】

- ・登校状態が悪く、なかなか改善されないので困っている。班がばらばらで、並んで行くことができない。
- ・登校班は事故防止のためにも走らず歩いて行くように指導してほしい。低学年から上級生の班長には言いづらいこともある。
- ・下校中のトラブルや安全面での話を耳にすることがある。下校は、子どもだけなので心配である。
○朝は登校指導、下校時は生徒指導主事、登下校担当が可能な時は毎回指導に出ています。安全バトロール隊の方にも本当にお世話になっています。可能な時には一緒に歩くなどして見守っていただけるとありがたいです。見えないことも多いので、何かありましたら学校へご連絡ください。

【あいさつ】

- ・旗当番で立っているときなどにあいさつをしても返って来ることが少ない。
- ・あいさつのできる子は決まっています、あいさつのできていない子が多い。上ができてないから、下の学年の子もしなくなるのではないかと思う。
- ・あいさつは大事なことだと思う。しっかりあいさつ、返事ができるようにしてほしい。
○あいさつ、くつろえ、だまって掃除など日々の成果が出ています。あいさつは子どもによって差があるのは事実です。学校もご家庭もまず大人が手本を示したいものです。子どもたちの変化を楽しみに引き続き粘り強く指導を続けます。

【生徒指導・トラブル】

- ・トラブルやいじめには早急に対応してほしい。また、そのようなことがあったときは、きちんと保護者に知らせてほしい。学校からの報告と子どもから聞く学校の様子に温度差がある。
- ・スマートホンを使ってSNSなどでいじめがあるということも耳にする。…気になっているが学校はどのように対応してくれているか？そこが1番気になる。
○警察によるインターネットモラル教室、学級での指導をしています。ご家庭での見守り、ルール作りも必要です。

【学習指導】

- ・子どもたちが分かった！と思える授業をしていただきたい。学校は勉強のみを学ぶところではないが、分からないことがあると学校が楽しくないのではと心配になる。
- ・子どもたちの個性を第一に尊重する教育をしてほしいです。好奇心や創造力を育てる授業、子どもたちの気持ちに添える先生が増えることを願っている。
- ・学芸会のシナリオ、せりふの選定を考慮する必要があったのではないだろうか。
- ・宿題が多い。・宿題の量を増やしてほしい。
○学力向上に向け、授業改善を継続するとともに、児童理解に関する研修に取り組みます。

【懇談・たより】

- ・お便りやうすずみざくらやメール等よく伝わり、安心して子どもたちの成長を感じることができる。
- ・「うすずみざくら」のおかげで全校の様子を知ることができてありがたい。
- ・クラスや学年の様子が見えてこなくて少し不安。もう少し発信していただけるとありがたい。

【施設整備】

- ・トイレにスリッパを置いてほしい。学校のトイレが汚くてトイレに行くのが嫌だと言っている。
- ・児童の多いことは、ベルマークや行事での迫力など良い面もあるが、例えば、駐車場不足、トイレ(運動会)不足、体育館での集まりなど(親のマナーも含め)不公平に思うこともある。

【行事・参観日】

- ・初めて小学校に通う1年生にも分かるように手紙やお知らせを作成してほしい。分からないことがあるので。
- ・参観日や学年の親子活動などが多い。兄弟がいるとさらに大変。更にPTA役員をされている方は本当に大変と思うので感謝している。
- ・行事や学年PTAなどのお知らせをもっと早くしてほしい。
- ・参観日で普通の授業も見たい。
- ・運動会のお弁当を子どもと一緒に食べたい。
○来年度は、大幅な改定の年となりますが、参観日年間5回は変更していません。主な行事はHplに掲載していますのでご覧ください。PTA活動もご負担が減るよう、現在検討しています。

【その他】

- ・テレビゲーム、コンビニへの立ち寄り、言葉づかい等の指導をしてもらいたい。
- ・小学生の長ズボン、冬の体操服などがあればよい。
- ・放課後や行事の時の来校者(卒業生含)対応が気になる。
- ・給食後の歯みがきを毎日してほしい。
- ・教科書以外の資料や地図も重い。教科書等の置き勉を推奨してほしい。
- ・週末、下校時シューズをはいて下足箱まで行くようにしてほしい。汚れ、安全面から。

- 男女問わず冬季の長ズボンは体調がすぐれない場合(その不安がある場合)は着用してかまいません。制服につきまして、LGBTの視点からも、今後前向きに検討してまいります。
- 来校者対応は出会った職員が必ず声掛けをします。来客用名札を着用していない方が校舎内に入った場合職員が直接対応します。警察指導の下での研修も実施しています。卒業生については中学校、関係機関との連絡を密にしています。
- 週末下校時の対応は、各担任から声掛けを継続します。中には、上ぐつをはかないことを好む児童もいるようです。
- 家庭で必要でないものはできるだけ教室保管をしています。主教科の教科書、ノート類につきましてはご理解ください。

- 温かいお言葉もたくさんいただきました。ありがとうございます。保護者の皆様、地域の方と手を携え、子どもたちの健やかな成長のために、全職員で努力します。

◎先生方の縦・横の連携もすばらしく意欲的な取組に対する姿勢に心を打たれます。…今後もより良い児小を目指して、保護者と学校の方向性を合わせ取り組むことができればと思います。

◎家庭では、他に頼る人もおらず、赤ちゃんの頃から独りで孤独な「孤育て」をしてきた私にとっては、こども園や小学校の担任の先生が助けてくれているようで、とてもありがたいことだと感じます。

◎先日、別の学校の保護者の方と交流する機会があったのですが、「児島小学校の先生は素晴らしい先生がたくさんいらっしゃるってお聞きするよ」と言われることがありました。恵まれた環境の小学校へ通わせてもらえることをとても有難く感じています。

◎本当にいい友達先生に恵まれ楽しそうに毎日過ごしています。学校であったこと、先生が思ったことをことこまかく教えてくださるので親としても安心してます。今の子どもは言われなくてもできない子が増えているように思っていました。子どもたちで考え、実行し、そのことをちゃんとほめてくれる。当たり前のことのようで難しいことをしっかり教えてくれていて、とても成長した1年